

◇エンジン オイルとは

【エンジンオイルの7つの役割】

1. 潤滑作用：エンジンは高温で金属同士で摩擦が発生します

エンジンオイルは接触面に油膜を張りエンジンを保護しています

2. 冷却作用：熱を吸収して冷却する役割をしています

3. 緩衝作用：各部品に非常に大きな圧力がかかるので、圧力を分散させ、
衝撃を吸収し損傷を防ぎます

4. 防錆作用：空気や水が直接触れないようにし、錆の発生を防いでいます

5. 密閉作用：部品と部品の間に入り気密性を高めています

6. 清浄作用：金属片やカーボンが堆積しないようにしています

7. 酸中和作用：酸を中和し金属を腐食から守ります

(燃焼により腐食性の高い酸性ガスが生まれます)